



杉森だより

令和2年12月25日
調布市立杉森小学校
校長 清水 吏

<http://www.chofu-schools.jp/sugimori-sho/>



sugimori-sho@chofu-schools.jp

二学期の教育活動にご協力ありがとうございました

校長 清水 吏

思い返してみると、一年前は、マスクを着ける子供たちはおらず、サンタクロースからのプレゼントを大きな声で報告しあっている子供たちがたくさんいた二学期の終業式でした。マスクを着けた子供たちの姿、静かな給食風景、さらには楽器を共有しないように工夫して行う鼓笛の引継ぎなど、僅か一年で、すっかり新しい生活様式での学校生活に変わってしまうとは、誰が想像できたでしょうか。本日、長かった二学期の教育活動は終了しました。運動会が「スポーツフェスティバル」として実施され、学習発表会(作品展)が平日開催になり、遠足、社会科見学、移動教室も縮小、授業参観、保護者会は中止された今学期ですが、保護者、地域の皆様の温かいご理解、ご協力によって、無事にこの日を迎えることができました。本当にありがとうございました。



笑顔で学習や行事に向かう子供たちを見ると、子供たち一人一人の成長する姿は、どのような時代になっても変わらないものであり、私たち大人にとっての希望であると実感します。杉森小学校では、毎朝、全クラスの当番児童(日直や係活動)が、出欠席の確認表を校長室に届けてくれます。そんな一瞬ですが、子供たちの個性が見られます。今日の楽しい学習や給食献立、昨日のお家での出来事を笑顔で教えてくれたり、クラスの欠席児童と本日のアレルギーをしっかりと伝えてくれたり、礼儀正しく黙々と仕事をしてくれたり…。朝の校長室では、マスクの下では、昨年と変わらない子供たちの姿があります。たまらなく愛おしく思う瞬間です。校長室のみならず、専科、通級指導も含めた各教室でも、子供たちの笑顔や頑張り、輝く個性が見られます。一方で、コロナ禍にあって、学校という集団に足が向かなくなってしまう子や人間関係に悩む子、自身の困り感と向き合う子の姿も見られます。子供たち、さらにはそのご家族に寄り添い、関わり続けていくことが学校としての課題の一つであると思います。引き続き、私たち杉森小学校の教職員は、組織としてスクラムを組み、「杉森プライド」をもって子供たちの学びのため、輝かしい未来のために教育活動を推進して参ります。

来るべき令和3年が、保護者、地域の皆様、子供たちにとって幸せでかけがえのない一年となることをお祈りしております。皆様、よいお年をお迎えください。

《 冬季休業期間の緊急連絡先 》

12月26日(土)～1月7日(木)は冬季休業期間です。

この期間中の土、日及び閉庁期間【12月26日(土)、27日(日)、29日(火)～1月3日(日)】は、学校の教職員は不在となります。この期間に生命・身体に関わるような事件・事故などの緊急事態は、警察(110番)や調布市役所代表番号(042-481-7111)へご連絡ください。

また、新型コロナウイルス感染症に罹患した又はその疑いがある場合についての連絡は、12月28日(月)、1月4日(月)～7日(木)に学校(042-485-1267)へご連絡をお願いします。

《 3学期始業式 》

1月8日(金) いつも通りの登校 8:15～8:25に登校 8:30より始業式開始

C時程 給食なし 4時間授業(12時下校予定)

持ち物:あゆみ(押印をしてください)、上履き、防災頭巾、ぞうきん、宿題など

(詳しくは、各学年だよりでご確認ください。)